

# 熊本県の取り組み(1)

- 「第5次熊本県環境基本計画」に適応策を位置付け（平成28年2月）。
- 庁内関係部局への照会により、適応策に関連した既存施策の情報を収集・整理。

## 第5次熊本県環境基本計画への位置付け

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づく「**地方公共団体実行計画**」及び「熊本県地球温暖化の防止に関する条例」に基づく「地球温暖化対策推進計画」としても位置付けている、「第5次熊本県環境基本計画」を平成28年2月に策定し、その中で「**温暖化への適応策の推進**」を記載。

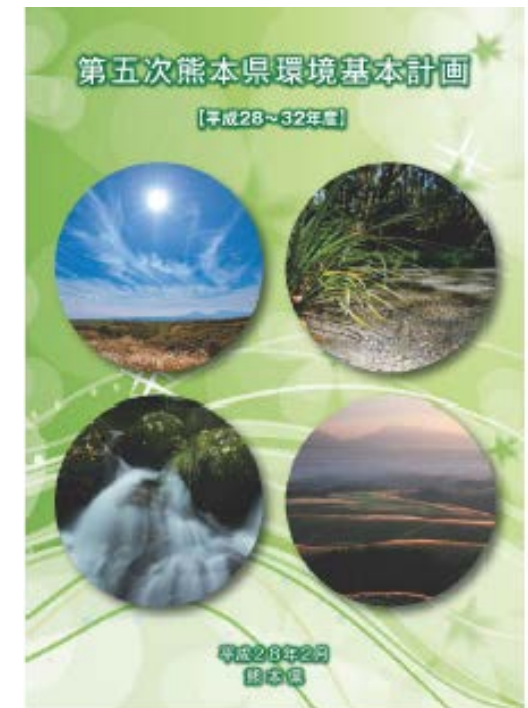
新たな展開が必要となる課題又は熊本県特有の課題のうち、特に計画期間内において県民、事業者及び行政が幅広く連携しながら取り組む必要があるものである**特定課題**にも「**気候変動に適応する**」を記載。

### 第1章 温室効果ガス排出の少ない低炭素社会の実現

#### 第1節 地球温暖化対策の推進

- 1 温室効果ガス排出削減対策の推進
- 2 森林による二酸化炭素吸収源対策の推進
- 3 **温暖化への適応策の推進**
- 4 市町村における温室効果ガス排出削減の推進
- 5 県の事務・事業における温室効果ガス排出削減の（地球温暖化防止に向けた県庁率先実行計画）推進

気候変動の影響評価、適応の検討開始にあたり、新たに「**地球温暖化影響適応部会**」を設置（地球温暖化対策推進連携会議の専門部会）



出典：熊本県提供資料

# 熊本県の取り組み(2)

- 「防災」「農業」「水産業」「健康」の4分野で具体的施策を位置付け。
- 適応に関する勉強会の開催などによる情報共有を実施中。

## 環境基本計画への適応策の位置付け

### ○水産業

- ・ノリ養殖について、海水温及び潮汐の状況の推測などを活用して生産スケジュールの指導を行い、温暖化に対応した生産安定化や高水温耐性のノリ品種を提供します。
- ・ナルトビエイ駆除を支援し、アサリ等の貝類資源を保護します。
- ・主要な漁場における海洋環境について継続的な調査を実施し、変動等を把握します。



ナルトビエイの駆除状況

出典：農林水産省 有明海二枚貝類再生計画

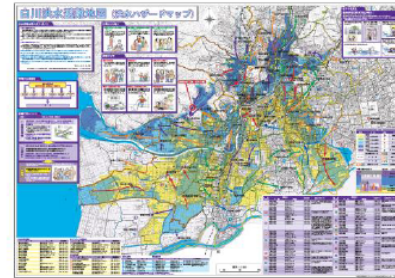


ノリ摘採船によるノリの摘採

出典：くまもつ県のおさかなガイド  
(第33回全国豊かな海づくり大会熊本県実行委員会事務局)

### ○防災

- ・地域の防災力を高めるため、防災リーダーの養成や、自主防災組織の設立促進、ハザードマップの作成支援を行います。
- ・河川監視カメラや潮位計の設置等により、継続的に水位の観測を行います。



白川洪水避難地図(洪水ハザードマップ)

出典：熊本市防災サイト

### ○農業

- ・温暖化に対応し、農産物の生産安定化及び温室効果ガスの発生抑制が期待できる技術を開発します。
- ・耐暑性のある新品種米の食味向上技術の実証を行い、地域への技術普及を推進します。



高温耐性評価施設

出典：九州沖縄農業研究センター  
研究資料

地域住民の生活や経済活動に影響の大きい「防災」「農業」「水産業」「健康」の4分野で、具体的施策を位置付け。

出典：第5次熊本県環境基本計画（平成28年2月、熊本県）